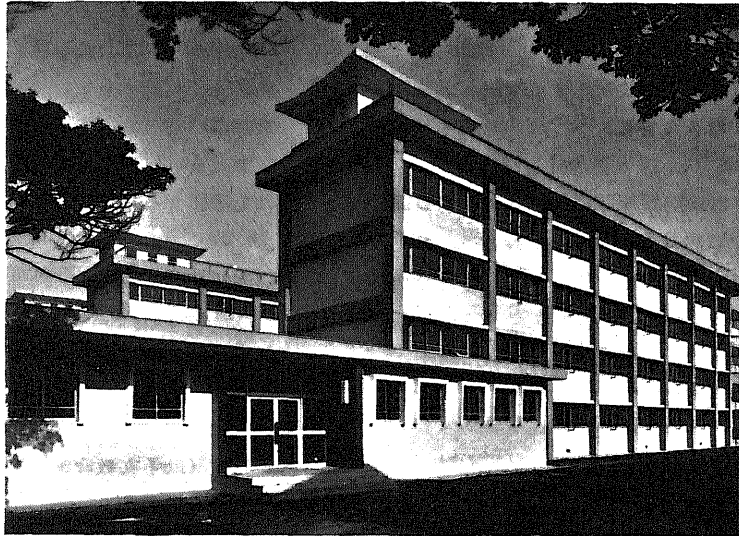


# お茶の水女子大学学报

第 33 号

お茶の水女子大学庶務課発行



大 山 寮

## 目 次

関係法令	-----	1
人事	-----	2
学事	-----	4
通知	-----	6
日誌(抄)	-----	7
諸報	-----	8

## 関係法令

### 【政 令】

- 小包郵便料金令の一部を改正する政令(政令第1号, 1月10日官報)
- 予算決算及び会計令の一部を改正する政令(政令第23号, 3月15日官報)

○国家公務員宿舎法施行令の一部を改正する政令  
(政令第37号, 3月28日官報)

○日本学校安全会法施行令の一部を改正する政令  
(政令第43号, 3月31日官報)

### 【省 令】

○債権管理事務取扱規則の一部を改正する省令(大蔵省令第1号, 2月1日官報)

○郵便規則の一部を改正する省令(郵政省令第4号, 2月25日官報)

○国の会計帳簿及び書類の様式等に関する省令の一部を改正する省令(大蔵省令第8号, 3月15日官報)

○国家公務員宿舎法施行規則の一部を改正する省令(大蔵省令第10号, 3月27日官報)

○国家公務員宿舎法施行規則の一部を改正する省令(大蔵省令第12号, 3月29日官報)

○国立大学の学科及び課程並びに講座及び学科目に関する省令の一部を改正する省令(文部省令第9

号, 4月1日官報)

○学校教育法施行規則の一部を改正する省令(文部省令第11号, 4月14日官報号外)

【規則】

○計算証明規則の一部を改正する規則(会計検査院規則第1号, 2月1日官報)

○採用試験の一部を改正する規則(人事院規則8-18, 3月22日官報)

○期末手当及び勤勉手当の一部を改正する規則(人事院規則9-40, 4月1日官報)

○非常勤職員の給与の一部を改正する規則(人事院規則9-1, 4月3日官報)

【訓令】

○文部省所管国有財産取扱規程の一部を改正する訓令(文部省訓令第10号, 4月25日官報)

人 事

○人事異動

◎昭和44年1月1日

文部教官(教授文教育学部) 吉田 昇  
学生部長に併任する  
任期は昭和45年12月31日までとする  
評議員の併任を解除する

文部教官(教授文教育学部) 市古 宙三  
評議員に併任する  
任期は昭和44年9月30日までとする

文部教官(教授文教育学部) 中村 英勝  
学生部長の併任を解除する

◎昭和44年3月8日

文部教官(教授文教育学部) 中村 英勝  
評議員に併任する  
併任の期間は昭和44年9月30日までとする

文部教官(教授文教育学部) 市古 宙三  
評議員の併任を解除する

◎昭和44年3月31日

文部教官(助手文教育学部) 佐藤和佳子  
同 (同) 鶴賀礼伊子

文部技官(附属高等学校) 細渕 佐重  
文部教官(附属中学校教諭) 木村 秋子  
文部事務官(附属小学校) 渡辺 三男  
文部教官(附属幼稚園教諭) 富樫 純子  
同 (助手理学部) 柏田 豊子  
同 (同) 神原 英子  
同 (同) 吉田 順子  
同 (同) 井口ひろ子  
同 (同) 田嶋 規子  
同 (助手家政学部) 片山 洋子  
同 (同) 滝沢美溜子  
文部事務官(家政学部) 佐藤 悦  
文部技官(同) 相坂 浩子

辞職を承認する

◎昭和44年4月1日

杉本 正男  
文部事務官(庶務課)に採用する

高木 玲子  
古屋 孝子

文部教官(助手文教育学部)に採用する  
持田 行雄

文部教官(附属高等学校教諭)に採用する  
伊藤 晶子

文部教官(附属中学校教諭)に採用する  
矢部 愛子

文部教官(附属小学校教諭)に採用する  
佐藤 秀樹

文部事務官(附属小学校)に採用する  
青木 秀子

文部教官(附属幼稚園教諭)に採用する  
細矢 治夫

文部教官(助教授理学部)に採用する  
前田ミチエ

袋井 登美  
小俣 節子

佐々木瑞穂  
文部教官(助手理学部)に採用する

喜多 征江  
駒城 素子

文部技官(家政学部)に採用する  
吉成 政行

文部事務官(家政学部)に採用する

文部教官（埼玉大学助教授教養学部）  
 柏原 啓一  
 助教授文教育学部に配置換する  
 文部教官（静岡大学教授理学部）  
 曾根 興三  
 教授理学部に配置換する  
 文部技官（家政学部） 柴田 美恵  
 文部教官（助手家政学部）に配置換する  
  
 文部事務官（文部省大臣官房会計課）  
 廣重利之輔  
 会計課長に昇任させる  
 文部教官（助教授文教育学部） 浅海 重夫  
 教授文教育学部に昇任させる  
 文部教官（講師理学部） 清水 碩  
 助教授理学部に昇任させる  
 文部教官（助手理学部） 亀井 理  
 講師理学部に昇任させる  
 文部教官（東京大学助手生産技術研究所）  
 中島 利誠  
 助教授家政学部に昇任させる  
 文部教官（助手家政学部） 長谷部ヤエ  
 講師家政学部に昇任させる  
  
 文部教官（教授理学部） 坂上 治郎  
 理学部長に併任する  
 併任の期間は昭和46年3月31日までとする  
 評議員に併任する  
 併任の期間は昭和46年3月31日までとする  
 文部教官（教授家政学部） 平井 信義  
 家政学部長に併任する  
 併任の期間は昭和46年3月31日までとする  
 評議員に併任する  
 併任の期間は昭和46年3月31日までとする  
 文部教官（教授理学部） 中西 正城  
 評議員に併任する  
 併任の期間は昭和44年9月30日までとする  
 文部教官（教授文教育学部） 勝部 真長  
 附属小学校長に併任する  
 併任の期間は昭和48年3月31日までとする  
 文部教官（教授文教育学部） 周郷 博  
 附属幼稚園長に併任する  
 併任の期間は昭和48年3月31日までとする  
 文部教官（附属中学校教諭） 斉藤 喜門

文部教官（附属中学校教諭） 村重 嘉勝  
 同（同） 木村 正子  
 同（同） 森 三重雄  
 同（同） 猿山ふみ子  
 同（同） 曾我部泰三郎  
 同（同） 豊島 道子  
 同（同） 興水はる海  
 同（同） 八城 慶子  
 同（同） 柿沼 利昭  
 同（同） 酒井 綾子  
 同（同） 門田 京子  
 同（同） 旭 スズエ  
 同（同） 永井 啓子  
 同（同） 西 順一  
 同（同） 山村 明子  
 同（同） 伊藤 晶子  
 附属高等学校教諭に併任する  
 併任の期間は昭和46年3月31日までとする

文部事務官（会計課長） 丸茂 照明  
 横浜国立大学経理部主計課長に配置換する

文部教官（教授文教育学部） 坂元彦太郎  
 同（教授理学部） 岡 徹  
 昭和44年3月31日限り停年により退職した

#### ○学科主任・学内委員

◎昭和44年2月7日

教授 津山 尚  
 学生委員会委員を命ずる  
 任期は昭和44年9月30日までとする  
 教授 阿武喜美子  
 学生委員会委員を免ずる

◎昭和44年4月1日

教授 柳 宗玄  
 哲学科主任を命ずる  
 教授 勝部 真長  
 哲学主任を免ずる  
 教授 松井 勇  
 地理学科主任を命ずる  
 教授 渡辺 光

地理学科主任を免ずる

教授 阿阪 三郎

物理学科主任を命ずる

教授 石黒 英一

物理学科主任を免ずる

教授 立花 太郎

化学科主任を命ずる

教授 阿武喜美子

化学科主任を免ずる

助教授 津守 真

児童学科主任を命ずる

助教授 田口 恒夫

児童学科主任を免ずる

助教授 松川 哲哉

被服学科主任を命ずる

教授 矢部 章彦

被服学科主任を免ずる

教授 井本 農一

教授 福場 博保

予算委員会委員を命ずる

任期は昭和45年3月31日までとする

教授 茅野 良男

教授 外山滋比古

助教授 高村 幸男

助教授 伊藤 厚子

助教授 田口 恒夫

助教授 石山 彰

学生委員会委員を命ずる

任期は昭和45年3月31日までとする

教授 大宮 誠

助教授 竹内 順治

助教授 田辺 義一

学寮委員会委員を命ずる

任期は昭和45年3月31日までとする

助教授 森 隆夫

教務委員会委員を命ずる

任期は昭和45年3月31日までとする

教授 岩田 義一

教授 柳沢 澄子

教務委員会委員を命ずる

任期は昭和44年9月30日までとする

教授 周郷 博

教授 阿阪 三郎

教授 矢部 章彦

教務委員会委員を免ずる

教授 岩田 義一

一般教育委員会委員を命ずる

任期は昭和44年9月30日までとする

教授 阿阪 三郎

一般教育委員会委員を免ずる

教授 小口 忠彦

幼稚園教員臨時養成課程運営委員会委員を命ずる

任期は昭和45年3月31日までとする

教授 阿武喜美子

大学院委員会委員を命ずる

任期は昭和45年12月15日までとする

教授 菌田 誠一

教授 亀谷 俊司

教授 辻村 泰男

附属学校運営委員会委員を命ずる

任期は昭和46年3月31日までとする

教授 市古 宙三

附属学校運営委員会委員を免ずる

## 学 事

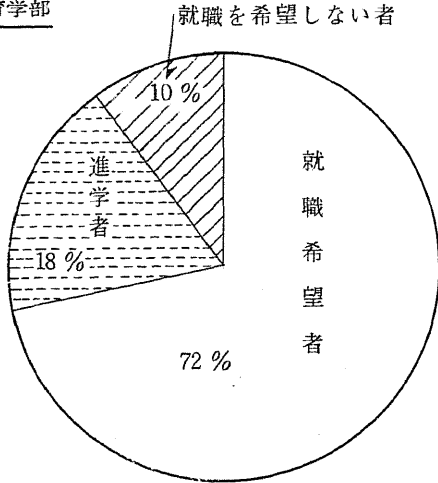
### ○昭和43年度卒業・修了者数

区 分	卒業・修了者数
文教育学部	143名
哲学科	13
史学科	12
地理学科	13

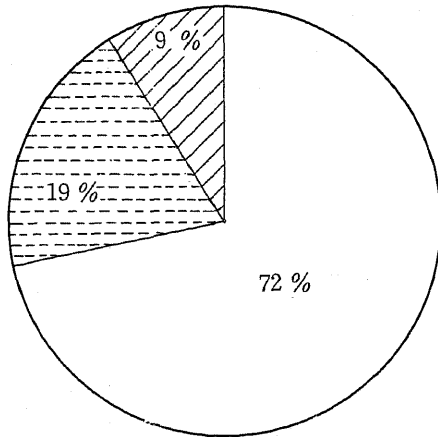
文学科		数学科	28
国文学・国語学専攻	26	物理学科	27
中国文学・中国語学専攻	6	化学科	21
英文学・英語学専攻	18	生物学科	23
教育学科		家政学部	116
教育学専攻	24	児童学科	36
体育学専攻	15	食物学科	28
音楽教育学専攻	16	被服学科	30
理学部	68	家庭経営学科	22
数学科	18	計	386
物理学科	16	大学院	
化学科	18	人文科学研究科	32
生物学科	16	哲学専攻	4
家政学部	70	史学専攻	7
児童学科	32	地理学専攻	3
食物学科	16	日本文学専攻	6
被服学科	22	中国文学専攻	2
計	281	英文学専攻	2
幼稚園教員臨時養成課程	36	教育学専攻	8
大学院		理学研究科	14
人文科学研究科	19	数学専攻	1
理学研究科	10	物理学専攻	4
家政学研究科	14	化学専攻	6
計	43	生物学専攻	3
合計	360	家政学研究科	22
〇昭和44年度入学生数		児童学専攻	8
区	分	食物学専攻	7
入学生数		被服学専攻	7
文教育学部	171	計	68
哲学科	23	学士入学	
史学科	23	文教育学部	
地理学科	16	史学科	1
文学科		理学部	
国文学・国語学専攻	30	数学科	1
中国文学・中国語学専攻	8	編入学	
英文学・英語学専攻	28	家政学部	8
教育学科		児童学科(3年)	7
教育学専攻	31	(2年)	1
体育学専攻	3	計	10
音楽教育学専攻	9	合計	464
理学部	99		

### ○昭和43年度就職状況グラフ

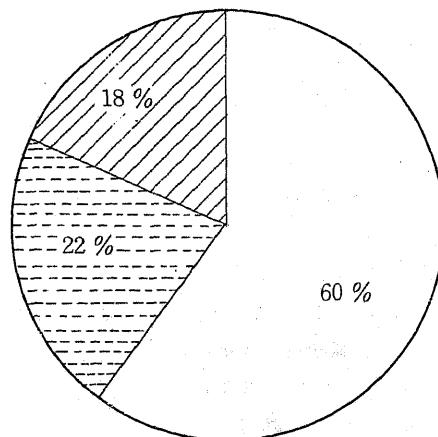
#### 文教育学部



#### 理学部



#### 家政学部



## 通 知

### ○昭和44年度ベルギー政府奨学金留学生

#### 1. 奨学金および給費期間等

最終決定人員 5 人。

給費期間は昭和44年10月から昭和45年7月まで(10か月間、延長可能)。月額 7,000 ベルギーフラン(邦貨約50,400円)。授業料、入学金等は免除。帰国旅費が支給される。

#### 2. 専攻分野

物理学、数学、化学、生物学、動物学、植物学、地質学、工学、医学、獣医学、薬学、農学、経済学。ただし、特別の場合には人文科学、法律、社会学、教育学、心理学、芸術(美術、音楽等)も考慮される。

留学生は、大学、研究所等に受入れられる。

#### 3. 応募資格

ア. 日本人で二重国籍を持たない者。

イ. 年令35才未満の者(昭和9年5月1日以後に生まれた者)。

ウ. 大学(4年制以上)を卒業した者。

エ. フランス語またはオランダ語の堪能な者が優先される。(ただし、自然科学を専攻する者で特に英語の堪能な者は特例として考慮される。)

オ. 心身ともに健全な者。

#### 4. 応募手続

応募者は、出身または在職、在学の大学を通じて、出願書類を文部省大学学術局長あてに提出すること。

#### ア. 願書受付期限

本学内：昭和44年5月22日

文部省：昭和44年5月26日

※ その他詳細については各学部事務部か学生課にお問い合わせください。

注. 各国からの留学生募集については、各学部事務部又は学生課で掲示等の方法によりお知らせしますので、ご注意ください。特に提出期限は厳守願います。

## 日誌(抄)

- 1月4日(土) 賀詞交換会  
 8日(水) 附属学校始業式  
 13日(月) 学生・学寮合同委員会  
 14日(火) 臨時教授会, 入試委員会, 教務委員会  
 16日(木) 臨時評議会  
 17日(金) 学生委員会, 学生連絡協議会  
 18日(土) 臨海実験所設立準備委員会  
 18日(土) } 附属小学校入学願書受付  
 20日(月) }  
 20日(月) 学寮委員会  
 21日(火) 学生委員会, 附属小学校第一次檢定(抽せん)  
 22日(水) 学長就任挨拶, 各学部教授会,  
 22日(水) } 附属小学校第二次檢定  
 23日(木) }  
 23日(木) 学生会館臨時運営委員会  
 24日(金) 附属小学校合格者発表  
 27日(月) 学生・学寮合同委員会  
 28日(火) 臨時評議会, 臨時教授会  
 28日(火) } 附属高校・幼稚園入学願書受付  
 30日(木) }  
 29日(水) 評議会, 臨時教授会, 学生委員会, 学生会館臨時運営委員会  
 30日(木) 臨時評議会, 学生委員会, 学寮委員懇談会  
 30日(木) } 附属中学校入学願書受付  
 2月1日(土) }  
 1日(土) 学生委員会  
 1日(土) } 大学入学願書受付  
 10日(月) }  
 1日(土) } 大学院人文科学研究科・専攻科入学願書受付  
 20日(木) }  
 3日(月) 臨時教授会(理), 学寮委員会  
 4日(火) 学生委員会, 学生連絡協議会, 学寮委員会, 附属幼稚園第一次檢定(抽せん)  
 5日(水) 各学部教授会, 全学集会  
 5日(水) } 附属幼稚園第二次檢定  
 7日(金) }  
 2月6日(木) 学寮委員会, 大山寮問題臨時協議会  
 7日(金) 臨時評議会, 臨時教授会(理),  
 8日(土) 附属幼稚園合格者発表  
 9日(日) 附属中学第一次考查  
 10日(月) 臨時評議会, 学寮委員会, 学寮協議会, 附属中学第一次合格者発表  
 12日(水) 評議会, 学寮委員会, 臨時教授会(理), 附属中学第二次考查  
 13日(木) 学生会館臨時運営委員会  
 14日(金) 附属中学第二次合格者発表  
 17日(月) 臨時評議会, 学生委員会, 学寮委員会, 大山寮問題臨時協議会  
 18日(火) 附属高校入試  
 19日(水) 各学部教授会, 教官会議(理)  
 20日(木) 臨時評議会  
 21日(金) 学生委員会  
 22日(土) 学寮委員会, 大山寮問題臨時協議会, 附属高校合格者発表  
 24日(月) 学生委員会, 専攻科入試  
 24日(月) } 大学院人文科学研究科入試  
 25日(火) }  
 25日(火) 学生委員会, 電子計算機室運営委員会  
 26日(水) 評議会, 学寮委員会, 学寮協議会, 大山寮問題臨時協議会  
 27日(木) 大学院研究科委員会(理・家), 教授会(文・理), 教官会議(理), 学生委員会  
 28日(金) 大学院人文科学研究科・専攻科合格者発表  
 3月1日(土) } 大学院理学研究科第二次入学願書  
 10日(月) } 受付  
 3日(月) 臨時評議会, 学生委員会  
 3日(月) } 大学入試  
 5日(水) }  
 4日(火) 学生委員会  
 5日(水) 学生委員会  
 6日(木) 学生委員会  
 10日(月) } 大学院家政学研究科(児・食)第二次入学願書受付  
 18日(火) }  
 12日(水) 教授会  
 14日(金) 評議会  
 15日(土) 学生委員会, 附属中学校卒業式

3月16日(日) 各学部教授会, 大学院研究科委員会(理), 教員会議(理),  
 17日(月) 大学合格者発表, 教授会(理), 学寮委員会, 学寮協議会, 大山寮問題臨時協議会  
 17日(月) } 大学院理学研究科第二次入試  
 18日(火) }  
 18日(火) } 電算機講習  
 22日(土) }  
 19日(水) 教授会(家), 学生委員会, 附属幼稚園卒業式  
 20日(木) 附属高校卒業式  
 23日(日) 卒業・修了式  
 24日(月) 大学院家政学研究科第二次入試, 附属小学校卒業式  
 24日(月) } 電算機実習  
 26日(水) }  
 26日(水) 評議会, 教授会(文・家), 大学院研究科委員会(理)  
 27日(木) 大学院研究科委員会(理), 教授会(理), 学生会館臨時運営委員会  
 28日(金) 学生委員会  
 31日(月) 学寮委員会, 学寮協議会  
 4月5日(土) } 大学入学手続  
 8日(火) }  
 7日(月) } 大学入試合格者健康診断  
 8日(火) }  
 8日(火) 学生会館臨時運営委員会, 附属高・中・小・幼入学式  
 9日(水) 評議会, 学生委員会  
 10日(木) 大学入学式  
 10日(木) } オリエンテーション  
 14日(月) }  
 14日(月) 学生委員会, 学生連絡協議会  
 16日(水) 各学部教授会, 大学授業開始, 就職指導説明会  
 17日(木) 予算委員会, 学生委員会, 臨海実験所設立準備委員会  
 19日(土) 就職懇談会(私立学校教員希望者)  
 21日(月) 学生委員会, 昭和44年度日本育英会奨学生事務協議会, 就職懇談会(国家公務員上級職希望者)  
 22日(火) 施設計画委員会, ヘルスセンター運営委員会, 就職懇談会(会社・

研究室その他技術系職員希望者)  
 4月23日(水) 評議会, 就職懇談会(一般会社希望者)  
 24日(木) 学生会館臨時運営委員会, 就職懇談会(公立学校教員希望者)  
 25日(金) 東京地区人事担当課長会議, 入試反省会  
 28日(月) 附属学校運営委員会  
 30日(水) 学生委員会

## 諸 報

### ○海外出張

理学部助教授 澤島 侑子

アメリカ合衆国ニューヨーク市ハスキンス研究所において客員教授として実験記録の解析, 言語過程の数学的模型の構成等の共同研究, ならびに欧州視察のため, 西ドイツ, フランス, オランダ, スウェーデン, アメリカ合衆国へ出張した。

期間は昭和44年2月4日から昭和45年1月16日まで。

文教育学部教授 市古 宙三

アジア学会年次総会に出席ならびにアメリカの近現代中国研究機関の視察のため, アメリカ合衆国へ出張した。

期間は3月8日から5月16日まで。

学生課事務官 松本 範子

ボストンにおいて開催されるNAFSA(アメリカ全米留学生問題協議会)第21回総会に出席ならびにアメリカ合衆国内の各大学で留学生問題に関する訓練と技術交流を行なうためアメリカ合衆国へ出張した。

期間は4月22日から5月17日まで

文教育学部助教授 正井 泰夫

クアラルンプールにて開催される太平洋学術協会マレーシア中間会議に出席ならびに東南アジア各国において地理学研究のため, マレーシア, タイ, シンガポール, フィリピンへ出張する。

期間は5月4日から5月20日まで。



文教育学部教授 渡辺 光

クアラルンプールにおいて開催される太平洋学術協会マレーシア中間会議に出席ならびに同国及び中華民国において地理学研究のため、マレーシア、中華民国へ出張した。

期間は4月29日から5月11日まで。

○帰国

文教育学部助教授 藤永 保

沖縄住民の意識構造とコミュニケーション行動に関する研究調査のため出張中のところ、昭和43年12月27日帰国した。

文教育学部附属高等学校教諭

大和田 順子

東南アジアにおける地理の研究視察のため、中華民国、フィリピン、シンガポール、マレーシア、タイ、カンボジア、香港へ出張中のところ、昭和44年1月7日帰国した。

文教育学部教授 和田 久徳

歴代宝案関係史料調査のため沖縄へ出張中のところ昭和44年2月8日帰国した。

家政学部助教授 田辺 義一

沖縄の洪積世人類遺跡調査のため出張中のところ昭和44年3月15日帰国した。

文教育学部教授 柳 宗玄

学術研究（西洋美術史）のため、デンマーク、イギリス、フランス、イタリア、ギリシア、スペイン、トルコ、アラブ連合へ出張中のところ昭和44年4月28日帰国した。

家政学部教授 稲垣 長典

栄養・食品研究並びに中華家政学会出席並びに講演のため中華民国へ出張中のところ昭和44年4月7日帰国した。

家政学部助教授 荒川 信彦

食品栄養化学の研究のためアメリカ合衆国へ出張中のところ昭和44年4月30日帰国した。

○学長の就任挨拶について

本年1月1日付で発令になった波多野完治学長の就任の挨拶が、1月22日（水）12時30分から本学講堂で行なわれた。

○職員住所

〔新・転任者住所〕

〔住所変更〕

○電話番号変更

☆-----共済組合だより-----☆

○昭和44年4月1日より定款等の改正があり下表のようになりました。

給付の種類	改正	現行	備考
家族療養費附加金の支給率	$\frac{80}{100}$	$\frac{50}{100}$	本人負担額 2,500円～42,000円未満の場合 42,000円以上は現行どおり
出産費＋附加金 配偶者出産費＋附加金	30,000円	25,000円	最低保障額の引き上げ
埋葬料＋附加金 家族埋葬料＋附加金	25,000円		最低保障額の新設
育児手当金附加金	3,000円	2,400円	引き上げ
結婚手当金	10,000円	8,000円	引き上げ
傷病手当金附加金	$\frac{80}{100}$		新設（傷病手当金の支給期間満了後から復職または組合員の資格喪失の前日まで）
弔慰金＋弔慰金附加金 家族弔慰金＋家族弔慰金附加金	50,000円		附加金を新設し、最低保障額を設定する。
短期掛金率	$\frac{32}{1,000}$	$\frac{33}{1,000}$	引き下げ

## ○住宅貸付について

特別住宅貸付金を借受け、抵当権を設定する場合に抵当物件が借受人と、その配偶者又は一親等親族（以下「親族」という。）との共有名義で所有権登記をなされるときはその親族を物上保証人と

しなければならなくなり、契約証書に物上保証人の住所と氏名を記載し押印していただくとともに続柄を証する書類（戸籍謄本等）を提出していただくことになりました。